



地域交流 サポート 情報紙

NPO たまりば

平成 25 年 11 月 9 日発行 NO. 2

「神奈川県ライトセンター」 見学会レポート

去る 9 月 26 日(木)、二俣川の運転免許試験場近くにある「神奈川県ライトセンター」の見学会が開催されました。この見学会は、福祉住環境コーディネーター協会から委託を受けた「たまりば」が企画したものです。その内容を簡単にご紹介します。



「神奈川県ライトセンター」は昭和 49 年に神奈川県が設置した視覚障害者の方を対象とした総合的なサービスを提供する施設で、日本赤十字社神奈川県支部が受託運営しています。

点字ブロックと福祉の街づくり

最初に、視覚障害と住環境整備について、全盲のライトセンター職員の方からお話を伺いました。視覚障害の方が困ることは①移動、②情報の 2 つがあるそうで、それをどのように補っていくかが問題とのことです。①の「移動」に関しては、道路や駅などを始め、点字ブロックがないところはないくらい増えてきましたがその突起高さに問題があるそうです。私たち健常者は、歩きにくいので点字ブロックを避けて歩くことが多いと思いますが、視覚障害の方の中でも、痛いのでその上を歩きたくないという方がおられるとのことです。JIS 規格では、点字ブロックの突起高さは 5mm となっていますが、駅のホームなど危険度の高いところは別として、場所によっては高さを抑えるのも一つの方法と考えられます。いろいろな人の意見を聞き、どこをどう譲るか安全と共存しながら福祉の街づくりに生かして欲しいとのことでした。

点字・録音図書の製作からスポーツ施設まで

ライトセンターは、点字・録音図書の製作貸出を始め、各種の相談・訓練、ボランティア育成、普及啓発などの事業を行っているほか、視覚障害者が安心してスポーツを楽しむ施設があります。施設の一部だけの見学でしたが、ライトセンターが数多くの事業に取り組んでいる様子がよく分かり心強く感じました。

書庫

視覚障害者は図書を探すことができないので閉架式となっています。原則、電話で注文を受けて郵送するそうです。従来は朗読カセットテープが多かったようですが現在はCD（DAISY 録音図書）に移行しつつあるとのこと。それによりページのジャンプが可能となりました。



本1冊を点字本にすると8冊にもなる



DAISY 録音図書



スプリンクラーの水を避け、ハロゲンガスによる消火設備

録音スタジオ

たくさんの朗読録音用のスタジオがありました。飛行機など外部の音が入らないような内装となっています。



視覚障害者に配慮した部屋の前の手すりの表示。左は点字、右は触ると鈴が鳴る。



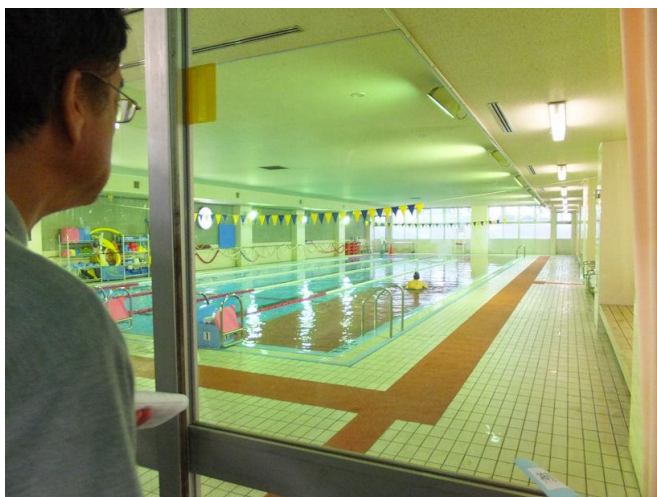
体育館

テニスボール等、音で判断するので館内は反響しないよう音楽ホール仕様となっているそうです（天井は平らでなく階段状の段差がある）。壁はぶつかっても怪我がないようにラバー仕上げ。また、直射日光が当たると目の負担となるので昼間でも暗幕をして人工照明を使っています。驚いたことに健常者でも難しそうなクライミングウォールも設置されていました。



(体育館) 天井は音響を考慮し階段状、壁の上部も吸音仕様となっている

室内プール (25m, 4コース)



(室内プール) 右端のベンチは、柱の間を利用し凸凹がない

泳ぐだけでなく歩く人もいるので水温は30℃と若干温かめで、室温も暖かくしているそうです。水面は床レベルと同一の高さになっており、段差がなくプールに入れます。ベンチも凹凸がないように配置されていました。

◆「たまりば」とは

福祉住環境コーディネーターが集まり、町田をひとつの福祉コミュニティ構築の場「たまりば」として選びました。

少子高齢化が進む日本に於いて、老後を「介護保険」などの制度や措置に頼るだけでなく、自立した生活ができる場が求められています。これに鑑み、各世代が地域と情報を円滑に共有し、老後の生活設計をサポートするための情報交流の場作りを促進します。

- 「朝早くに目が覚めたけど、家族に迷惑をかけずにコーヒーが飲みたい！」
- 「買い物や年金の引き出し、通院などの途中でちょっと休みたい！」
- 「いつでも、健康や住まいのことを相談する場がほしい！」

●「私の話を聞いてもらえる場がほしい！」

こんな時ってありませんか?? 「たまりば」がお手伝いします。

◆ 活動内容

- 【1】 町田市 of 社会福祉協議会、生涯学習センター、集合住宅などの活動団体と連携し、高齢者・障害者・若者が集い、情報交流できる場の創設とイベント企画
- 【2】 高齢者住宅、介護施設の見学会や勉強会、セミナー等の開催
- 【3】 建築関係者・福祉関係者・福祉住環境コーディネーターによる、高齢化や障害に伴う、諸問題や介護保険に関する相談の受付および住宅相談・改修業者への取次ぎ

◆ 定例会

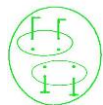
町田市在住の福祉住環境コーディネーター協会理事である鶴田一夫氏を中心に、2009年5月より12名が集まり、前出の理念のもとに、長寿少子化社会に不可欠な認知症の理解と介護、福祉介護の法律相談、高齢者の介護予防、成年後見、住環境改善のそれぞれの専門家と連携して活動しております。

毎月第2日曜日に町田市民フォーラムなどで定例会を開催しておりますので遠慮なくご参加下さい。参加をご希望の方は、下記EメールまたはFAXで事前にご連絡下さい。

会員募集

「たまりば」では会の活動に協力していただける会員を募集しています！ 学生・一般の方・建築関係者・医療関係者・福祉関係者・福祉住環境コーディネーターを取得されている方、興味をお持ちの方など、どなたでもご入会できます。

申し込みは <http://www.npotamariba.org>
あなたも活動に参加してみませんか！



ロゴマークの動物？
鹿と兎、友情と奉仕を表しています

NPO たまりば

代表 金木 和夫

連絡先 〒194-0004 町田市鶴間
661-1-2-210

TEL・FAX 042-799-1894

Eメール kaneki@df.catv.ne.jp



「CAD 講座」

日時： 2013年12月8日

会場： 町田市民フォーラム 第2学習室

ご案内： <http://npotamariba.org/tamariba/pdf/2013/20131208CAD.pdf>